

AUTOS

HARPERS

The Engine's in Excellent Condition!

[巻頭特集]オーナー100人が証言した

総括!!'91人気モデルの不満と満足

'92 | 2 February

NEW MODEL EXPRESS

●高速走行でパフォーマンス豹変
プジョー605 SV24

●クラス最強を一気に塗り変えた
新型ビッグホーン

●ゴルフIIIの2.8ℓV6を移植
NEWアウディ100

MINOR CHANGE

●大径タイヤとビルシュタイン採用で
足回りを強化したMR2

●AUTOS体感授業
実験データが教える

エコランの極意

●現場ウォッチング
ハンカチ1枚で効果テキメソ

冬の恐怖

静電気撃退法

●カー用品のスグレモノ

蒙御免 平成3年ヒット商品番付



[定価] 480円



レストアの秘技 356Bカーチ・ポルシェ

価格●1250万円

356シリーズは、ポルシェ社を大戦の痛手から立ち上がらせた人気モデル。

多分にアメリカを意識した4度に渡る仕様変更が図にあたり、ヒットしたのだ。

のちに911につながる流麗なボディ。エンジンは75PSの水平対向1.6l OHVを搭載していた。

1950年から60年までに生産されたのは、シリーズ通算で3万1129台。

それがいま、356誕生の地オーストリアで忠実にレストアされている。

撮影／佐藤正憲



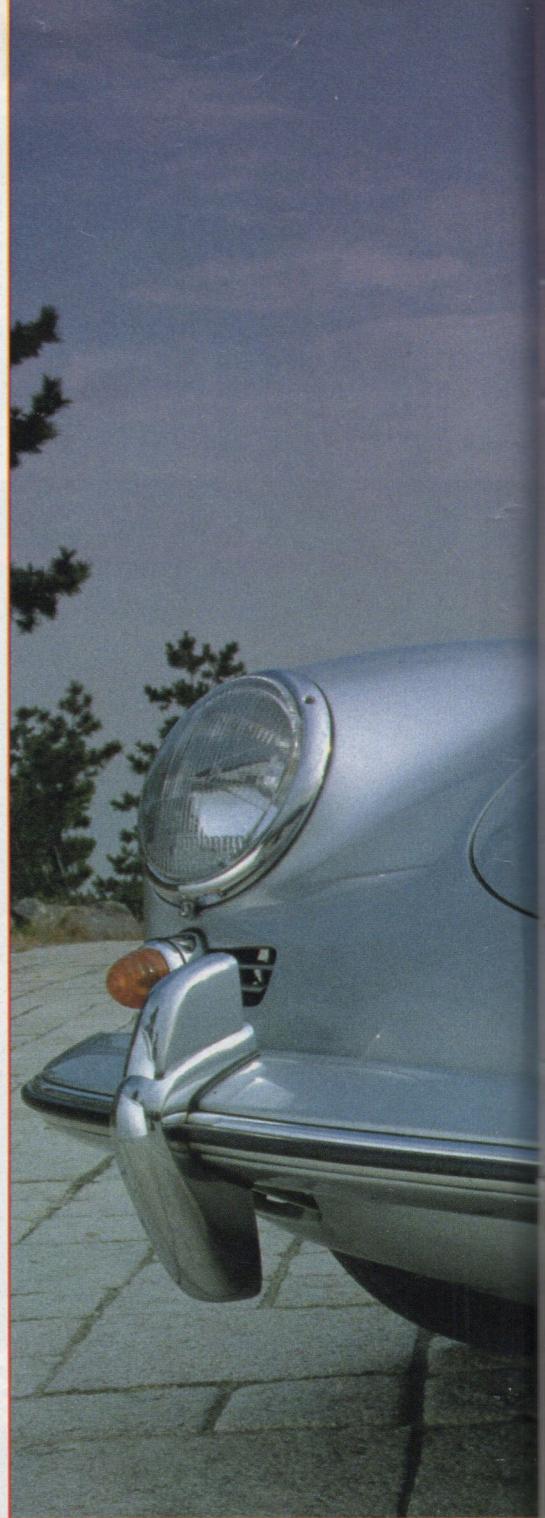
のちに911を生む秀逸なフォルム。全長4010mm×全幅1670mm×全高1330mm、車重905kg、ホイールは4.5J×15を履く。価格1250万円



ボディカラーは5層塗りのシルバーのみ。大型リアバンパーブロテクトにデュアルエキゾーストを設置する



1954年オーストリア生まれのカーン氏はメルセデスの特別仕様車も手掛けた人物。1981年に独立しグラントツに工場を開設した



フェリー・ポルシェ。VWビートルの生みの親ヘルマン・ポルシェ博士の息子。実力ある技術者だが、第二次大戦でナチスに協力したとして、戦後、父親とともに戦犯として捕えられた。ドイツ降伏2年後の1947年、ポルシェ父子は自由の身となり、オーストリアの静かな村グミュントに帰ってきた。帰ってきたというのは、44年の秋、連合国軍の爆撃が激しくなったころ、ポルシェ設計事務所は戦火を避けてグミュントに非難してきたからだ。フェリー・ポルシェによって作られた最初のポルシェは1950年、ここグミュントで生まれている。それがタイプ356である。356日は356、356Aを大幅にリファインし、59年にデビュー。55年に911にバトンタッチするまで、シリーズ通算で3万台が生産され、その多くがアメリカに渡りヒットとなつてポルシェの大戦の痛手を救うこととなつた。

この356日がいま、故郷のオーストリアで、ある男によって忠実に蘇生されている。リチャード・カーン、1954年オーストリア生まれ。彼に手